

宮城教育大学附属幼稚園だより

# お日さまいっぱい ふよう通信

発行日 令和2年3月13日(金) No. 18

〒980-0011 仙台市青葉区上杉6-4-1

宮城教育大学附属幼稚園

TEL/FAX 022-274-1605

URL : <http://fu-youchi.miyakyo-u.ac.jp/>

Email : [info2012@fu-youchi.miyakyo-u.ac.jp](mailto:info2012@fu-youchi.miyakyo-u.ac.jp)



## 卒園・修了 おめでとうございませす

宮城教育大学附属幼稚園 園長 木下 英俊

年長の皆さん、卒園おめでとうございませす。年中・年少の皆さんは、修了おめでとうございませす。

皆さんはこの一年で驚くほど大きく立派になりましたね。年長さんは、4月からは輝く1年生になります。小学生になる皆さんの将来がとても楽しみです。きっと皆さんは、小学校に入学しても、友達と仲良くして元気いっぱい勉強したり、運動したり、遊んだりして大活躍することでしょう。今からその姿が目浮かびませす。附属幼稚園のときのように、「元気な子」「やさしい子」「考える子」でいてくださいね。年中・年少さんは、幼稚園の中でお兄さん・お姉さんとなつて、新しいお友達や可愛い弟・妹を迎えませす。みんなで仲良く元気に遊び、お友達と一緒に喜んだり楽しんだりできる子になつてください。

保護者の皆様にはこの一年、PTA活動やおやじの会などを通して、ご支援をいただきましたことを心より感謝申し上げます。大人には瞬く間の一年でしたが、子供たちは着実に成長しました。

さて、いよいよ令和元年度も終わろうとしています。幼児教育においては、無償化制度が導入され、大きく変化した1年でした。附属幼稚園は2月28日の内閣総理大臣の要請を受け、3月2日からは、新型コロナウイルス感染症対策のため、臨時休園を余儀なくされました。それでも何とか、卒園式・修了式を行うことができ、とても嬉しく思ひませす。始まったばかりの「令和」の時代。どのような未来が待っているのでしょうか。どんな時代であったとしても、子供たちには、激動の荒波を力強く多くの問題を乗り越えていく勇氣、しなやかに成し遂げていくたくましい子に成長していつて欲しいと思ひませす。

保護者の皆様には、これからも附属幼稚園の子供たち一人一人の成長を見守っていただき、子供たちが様々なことに挑戦し成長する姿をしっかりと褒めていただきたいと思ひませす。

来年度も、お日さまいっぱいふりそそぐ附属幼稚園は保護者の皆様と一緒に、「元気な子ども」「やさしい子ども」「考える子ども」を育てませす。今後ともご支援をお願いいたしませす。



### PTA活動 ありがとうございませす

2日から臨時休園になった附属幼稚園ですが、PTA本部の新旧役員の皆様や、関係の委員会の委員長の皆様には、年度末のPTA活動の残務処理や新年度の準備、卒園式の準備などをしていただきました。お忙しい中、ありがとうございませす。雛人形の片付けや、5月人形の修理、卒園式のコサージュ付けの準備や転園児家庭への贈り物、4月のPTA活動の準備等々、このような状況の中、本当に細やかに行っていただきました。改めて、附属幼稚園は、「子供たちのため、幼稚園のため」と考えてくださっている保護者の皆様のPTA活動のおかげで、よりよい経営や保育、研究ができているのだな…と感じました。お陰様で、本園教職員も、思いがけない「休園」という事態の中でしたが、安心して様々な対応にあたることができました。心から感謝申し上げます。

## 大好きなお兄さん、お姉さん ありがとうございます！

2月27日に年長さんとの「お別れ会」を行いました。これまで、遊びを教えてもらったことや、優しく声をかけてもらったことを思い出しながら、年長さんに感謝の気持ちを伝える会です。年中さんが中心になって、年少さんと一緒に会を盛り上げました。年中さんからは「あしたは はれる」のすてきな歌を、年少さんからは「へんしん にんじゃじゃん」のかわいいダンス、先生方からは、「思い出のアルバム 附属幼稚園バージョン 思い出台詞入り」の歌のプレゼントがありました。そして最後に年長さんからは、「上を向いて歩こう」の歌のお返しがありました。年中さんからは、紙粘土で作った素敵なマグネットのプレゼントも手渡されました。新型コロナウイルス感染症対策のため、残念ながらみんなでいっしょにお弁当を食べることはできませんでしたが、心温まる会になりました。



## おやじの会 ありがとうございます

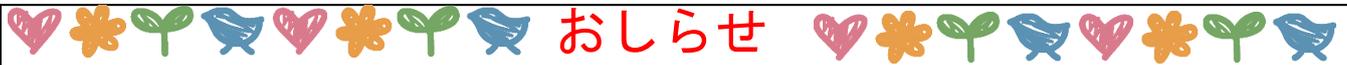
おやじの会の伊藤会長さんとは、3月末に今年度最後の「おやじの会」を行い、ターザンロープの結び直しなど園庭整備の作業をお願いする予定で話し合っていたのですが、これも残念ながら実施できないことになりました。今年度も「おやじの会」お父様方には大変お世話になりました。スタッフの少ない幼稚園ですので、お手伝いいただき、本当に助かりました。来年度も、新小倉会長さんのもと、どうぞよろしく願いいたします。

## 素敵な遊具 ありがとうございます

P T Aバザー売上金で購入させていただいた「手押し車」が届きました。本来なら、卒園・修了前に子供たちにお披露目して遊びの時間に活用する予定でしたが、今年度は残念ながら叶いませんでした。バザー委員長さん始め委員の皆様や全保護者の皆様には、子供たちのために心遣いをいただきまして、ありがとうございました。



卒園式、修了式当日には、子供たちにお披露目できるようにしたいと考えています。なお、同じくバザー売上金で購入させていただいた「絵本」は、既に絵本コーナーに並べ、「先生方おすすめの本」として子供たちに紹介しています。子供たちは皆、大喜びで読んでいました。



- ★来年度の行事予定・・・3月17日（火）の修了式に配付します。
- ★離任式・・・3月26日（木）中止します。異動者は、公表後ホームページでお知らせします。  
9：00～新クラス発表は予定通り掲示板で行います。
- ★春休み・・・3月18日（水）～4月7日（火）
- ★着任式・始業式・・・4月8日（水） \*在園児のみ登園です。
- ★入園式・・・4月13日（月） \*在園児は臨時休業日です。
- ★集金関係・・・出席ノート・シール 722円, 名札 150円, 園庭用帽子 1120円  
以上の4点は、新担任より4月に配付と集金を行います。予めご了承ください。



- ◎新年度の予定については、新型コロナウイルス感染症の拡大の様子に応じて、時期の見直しや内容の変更等、想定しておりますことをご承知願います。今後もメール配信やHP掲載でお知らせしていく予定です。
- ◎事故やけが、病気等のない、穏やかな春休みとなりますよう、願っています。お休みの期間も長くなりますので、規則正しい生活を心掛けてください。1年間、本当にありがとうございました。令和2年度もどうぞよろしく願いいたします。

### お日さまいっぱいふりそそぐ中で

平成から令和へと時代が変わった今年度ももうすぐ終わります。新型コロナウイルス感染症拡大という思いもよらない事態で、最終月の3月を子供たちと過ごすことができなかったことは、残念でなりません。2月28日に慌ただしく臨時休園やそれに伴う対応を決め、誰もいなくなった園庭や園舎を眺めながら、子供たちの顔や保護者の皆様のことを思い出し、本園教職員の思いを考え、とてとてもやるせない気持ちになりました。けれども、何とか「卒園式」「修了式」を実施できることになり、短い時間でも子供たちとその学年最後の日を一緒に過ごすことができることは、私達教職員にとって、何より嬉しく有り難いことです。これも保護者の皆様の御理解と御協力のおかげと思っております。ありがとうございました。思えば、9年前の東日本大震災のときもこのような感じで、状況は今以上に大変でした。あのときと同じように、私達教職員は「今できることを精一杯行おう」を合言葉に、卒園式・修了式の準備をして参りました。色々不十分などころはあるかと思いますが、私達の思いをお汲み取りいただければ幸いです。

2月28日までの子供たちのことを思い出してみると、この1年で本当に成長したなあとしみじみ思います。4月、年少さんは「ママはどこ？」とよく泣いていました。年中・年長さんは、新しいお友達も増えそれぞれ進級しましたが、まだまだ前の学年の遊びの続きをしているようでした。それが今はどうでしょう。年少さんはしっかりと足どりで登園し、年中さんも顔負けのたくましさで遊んでいます。友達と話し合いながら関わり合いながら何時間でも集中して遊びます。「自分の気持ち」を言葉で表現することもとても上手になりました。年中さんは「4月からは一番のお兄さんお姉さんになる」という意欲でいっぱいです。年少さんをお店屋さん招待し、しっかりと「おもてなし」していました。買い物の仕方や遊び方を一生懸命説明する姿はとても頼もしく、年少さんは早速、「忍者ごっこ」など真似して遊んでいました。そして、年長さんはもう立派な附属幼稚園のリーダーです。遊びに取り組む主体性、年中・年少さんも一緒に遊べるように心を配る優しさと寛容性、科学的な眼差し、言葉や数への豊かな関心、その創造性や巧緻性は年少・年中さんの憧れとなりました。まさに「附属幼稚園の顔」でした。こうしてみると、改めて幼稚園は生涯に渡る人格形成の場であり、幼稚園で育てる「非認知能力」の重要性を実感します。

このように子供たちが安心して伸び伸び遊び、教職員が日々の保育や研究、教員養成に力を注ぐことができたのも、保護者の皆様の暖かい御理解と御協力、御支援の賜だと深く感謝しております。毎日の登降園時の子供たちの挨拶そして保護者の皆様の明るい挨拶と笑顔が私の元気の素でした。園行事や様々な活動でもたくさん支えていただきました。御家庭と園が共に手を携えて子供たちのよりよい発達や成長を目指す…。附属幼稚園の保護者の皆様の素晴らしい協力体制やPTA活動にいつも感動しておりました。

来年度も、お日さまいっぱいふりそそぐ中で、子供たちが思い切り「体」や「心」、「頭」を動かして遊ぶことができるように職員一同努力して参りますので、引き続き御協力をお願いいたします。

132名の子供たちと共に心から幸せな1年でした。卒園・修了おめでとうございます。

副園長 菅原 理恵

